

令和7年度 ひばり幼稚園 園内研究まとめ

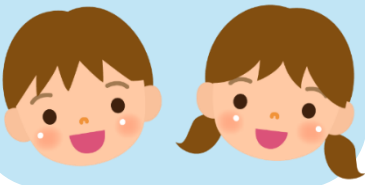
研究テーマ 「『みんな、かがやく』学級経営を目指して

～“一人一人の幼児の「考える」”を支える援助や環境の構成を探る～

個から学級へ

個々として育てほしいこと

- ・一人一人が自信をもって行動してほしい
- ・苦手なことにもやってみようとしてほしい。
- ・自分の思いや考えを言葉で伝えてほしい。
- ・友達の思いに気づき、助け合ってほしい。



ABC分析を学んで

ABC分析とは…

要因になった“きっかけ”“行動”“結果”の事実だけを捉え、その時に必要な援助を探り、行動を整理していく方法

生活の中で

- ・なんで片付けないんだろう
- ・教師の話が聞けないな
- ・お弁当の準備に時間がかかるな など…

ABC分析を用いた保育

ABC分析開始!

なんでだろう!?

もっと遊びたかったのかな
(意欲がある)

自分で選べる選択肢があるといいのかな
(受身にならない)

教師の言葉掛けや援助のタイミングが大切なのかも

今までの保育

教師の働き掛け

- ・時間だよ
- ・話を聞きなさい
- ・次は、何をするの?

教師の反省点

指示を出しすぎてしまった…

やらされている気持ちで取り組む

教師の働き掛け

- ・次からはやろうね
- ・話を聞こうね
- ・時間までにね

教師の反省点

言い聞かせようとしている

指示がないと動けない

教師の働き掛け

- ・子どもたちを信じて見守る
⇒言葉掛けや援助のタイミングを見極めていこう!

自分で考える・決める

主体的に動く

教師の働き掛け

行動に移せたことを認める・ほめる

POINT

ほめマスターになること!!

- ・マイナスと感じる姿の中にも、ほめポイントはある。その姿を認めて、プラスの行動を引き出す手伝いをする。
- ・自分で気付いて行動に移したときは、ほめる。

学級として育ったこと

- ・自分の力を学級の中で発揮できるようになってきた。
- ・友達から刺激を受けたり、一緒に挑戦したりできるようになってきた。
- ・思いを出し合えるようになってきた。
- ・互いによさを認めえるようになってきた。



学級から個へ

学級として育てほしいこと

- ・自分の思いを伸び伸びと表しながらも、**学級のみみんなで取り組む楽しさ**も味わってほしい。
- ・自分の思いを言葉や動きにして**伝えよう**したり、相手の思いを**聞こう**したりする態度が育てほしい。
- ・初めてのことや難しいと感じることに「やってみよう」する気持ちをもってほしい。
- ・自分たちが「**実現したい**」と**考えたことが形になる喜び**を味わい、自信をもってほしい。



協同的な活動に取り組めるように工夫しよう！

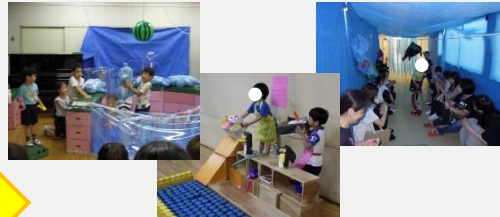
協同的な活動とは…

幼稚園教育要領の「**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**」にも示されている【**協同性**】にも関わる取組。

共通の目的に向かって、考えたことを相手に分かるように伝えながら、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げることが経験できるような活動

にじ組の子どもたちにとってベストな経験の積み重ね

水族館ごっこ



自分たちで「**やりたい**」と考えたことを形にできるんだな。

運動会



学級の友達と「**一緒に力を合わせる**」ってこういうことなんだな。

子ども会



みんなの「**やりたい**」ことを合わせるとこんなにステキになるんだな。

遊園地ごっこ



みんなで考えたことの中で、自分の役割を果たせてよかったな。

幼児期に育まれた**協同性**は、小学校における学級での集団生活の中で、目的に向かって自分の力を発揮しながら友達と協力し、様々な意見を交わす中で新しい考えを生み出しながら工夫して取り組んだりするなど、**教師や友達と協力して生活したり学び合ったりする姿**につながっていく。

個々の子どもたちに育ったこと

- ・自分の思いや考えと友達の思いや考えが違うことに気付くことができた。
- ・自分の考えを表したり、友達の思いを聞いたりすると、遊びや活動がより楽しくなることを感じられた。
- ・考えることの楽しさ、考えたことを形にすることの楽しさを味わうことができた。
- ・少し難しいことにも挑戦してみようとするようになった。
- ・自分たちの力で「**できた**」という満足感や達成感を味わうことができた。⇒自信につながった。



みんな、かがやく！